

令和5年度部局運営方針実績

環境経済部

運営方針

将来に向けた農林商工・観光振興と循環型社会の構築

豊かな自然と暮らしが調和する持続可能なまちを実現させるため、地球温暖化対策、自然環境・生活環境の保全、環境美化を推進するとともに、資源の有効利用と廃棄物の適正処理等を進めることで、脱炭素社会や循環型社会の構築に努めます。

次に、市内事業者の事業拡大や雇用の促進を図るため、産業用地の確保に向けた取り組みを進めるとともに、様々な企業等が連携して新たな価値の創造とリアル現場を体験するため、地域一体型オープンカンパニーの開催をはじめ新たな事業展開に係る支援強化を図ります。

また、持続可能な農林業振興を図るため、農用地の利用集積などに向けて農業経営基盤強化促進法に基づく「地域計画」の策定や、森林経営管理法に基づき森林整備の推進、「おおさか河内材」の利用促進などにより、森林の多面的機能保全を推進します。

加えて、集客と消費を高める観光振興の推進に向け3つの日本遺産「中世に出逢えるまち」「女人高野」「葛城修験」をはじめ、「楠公さん」大河ドラマの誘致など、本市の有する恵まれた歴史・文化・自然環境など多様な資源を活かし、交流人口の拡大と市内経済の活性化に取り組みます。

【重点施策とめざす方向】

環境基本計画の推進

脱炭素社会をつくり、環境を守る人を育てるため、再エネ・省エネ機器の普及促進や「COOL CHOICE」の普及啓発等、地球温暖化対策に取り組みます。

また、自然・生活・文化環境を大切にするため、環境美化の推進や生物多様性の保全等に取り組みます。



【実績】

目標どおり達成

地球温暖化対策については、「再生可能エネルギー導入促進補助金制度」による再エネ・省エネ機器の普及促進に加え、「COOL CHOICE」等の脱炭素に繋がる生活スタイルの普及啓発に取り組みました。

環境美化については、きれいなまちづくりを推進するため、犬の飼い主のマナー向上、ごみのポイ捨て防止の啓発、主要3駅周辺での路上喫煙対策等に取り組みました。

生物多様性の保全については、特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリ、アライグマに対し防除対策を実施しました。

時代に即した安定かつ効果的・効率的で住民ニーズに対応した家庭ごみ収集の検討

廃棄物減量等推進審議会の審議・答申を経て、今後の本市における家庭ごみ収集方式の方向性について整理します。

また、その方向性に従い、展開する施策の内容について庁内・庁外関係機関と協議、調整を図り、住民や地域のニーズに沿った各施策の制度設計等に取り組みます。



目標どおり達成

戸別収集を含む「本市の効率的効果的な家庭ごみ収集方式のあり方」について、「河内長野市廃棄物減量等推進審議会」から令和5年7月に答申を受けました。

「現行のごみ出し・ごみ収集制度を改善・拡充する取組」及び「地域の取組を強化・支援する取組」が必要であるとの見解を受け、戸別収集に代わる各種代替施策に取り組んでいく方向で整理を行いました。

あわせて、庁内協議などを踏まえ、令和6年度に各種施策を実施するために必要な経費を予算化しました。

持続可能な農林業の振興

農業経営基盤強化促進法に基づき、将来の農地利用の姿を明確化する地域計画策定に向け取り組むとともに、担い手の育成・確保をはじめ、スマート農業の推進により持続可能な農業振興を図ります。

また、農業用施設の保全管理に対する意識向上と観光促進を図るため、世界かんがい施設遺産や棚田遺産の魅力向上と認知拡大に取り組みます。

さらに、森林経営管理法に基づく事業推進及び「第2期かわちながの森林プラン」に基づき、おおさか河内材の利用促進などを行うことで、森林資源の循環利用をめざします。



ほぼ目標どおり達成

農地利用の姿を明確化する地域計画については、農業委員会と連携して意向調査の実施、それに基づく地図作成を行いました。スマート農業については、ため池や水路への水位センサーの設置、アシストスーツの試着を兼ねた研修会の開催により普及推進を図りました。

また、世界かんがい施設遺産や棚田遺産については、パンフ作成や看板設置により施設のPRに取り組みました。

さらに、森林経営管理法に基づく事業では森林経営管理権集積計画案の作成を行い、効率的な経営管理に向けた取組みを進めました。おおさか河内材の利用促進では、補助事業により民間施設での木材利用を後押ししたことや搬出作業等で利用する林道橋の補修工事を行いました。

商工業等への支援強化、就労支援の充実

市内事業者の事業拡大及び雇用促進等を図るため、赤峰市民広場の産業用地化にかかる各種調整を進めるとともに、地域一体型オープンカンパニー等を推進し、市内企業の魅力向上と競争力強化に向けた体制構築の支援を図ります。

また、重層的支援体制と連携し、様々な世代に対し就労支援の充実に取り組みます。



目標どおり達成

産業振興ビジョンを推進するため、市内の商工業者に対して、エネルギー価格の高騰対策支援や事業継続計画策定等の支援、事業再構築促進支援補助、地域一体型オープンカンパニー等を実施するとともに、雇用の場などの創出を図るため、産業用地の確保に向けて立地企業の選定や関係機関との調整等を行いました。

また、重層的支援体制構築に向けた準備や様々な世代に対し就労支援の充実を図りました。

集客と消費を高める観光の振興

来訪者視点での集客と消費を高める観光振興を図るため、市内商店等との連携による日本遺産関連商品活用をはじめ、楠公さん大河ドラマ誘致協議会や大阪観光局等との連携による広域観光を推進し、交流人口増加及び市内経済の活性化につなげます。

また、道の駅「奥河内くろまろの郷」の魅力向上及び周辺施設と連携強化し、観光入込客数の増加をめざします。



目標どおり達成

民間事業者のノウハウを活用し、観光案内所の機能向上・物販の充実に取り組むとともに、日本遺産や看板商品を活用したイベント実施・出展等により、集客と消費を高める観光振興の推進に努めました。

また、道の駅「奥河内くろまろの郷」では、オリジナル商品の開発・提供や、優先駐車スペース・通路への屋根の整備など、幅広い世代が楽しめる拠点づくりに取り組み、来場者数は引き続き前年比増となりました。